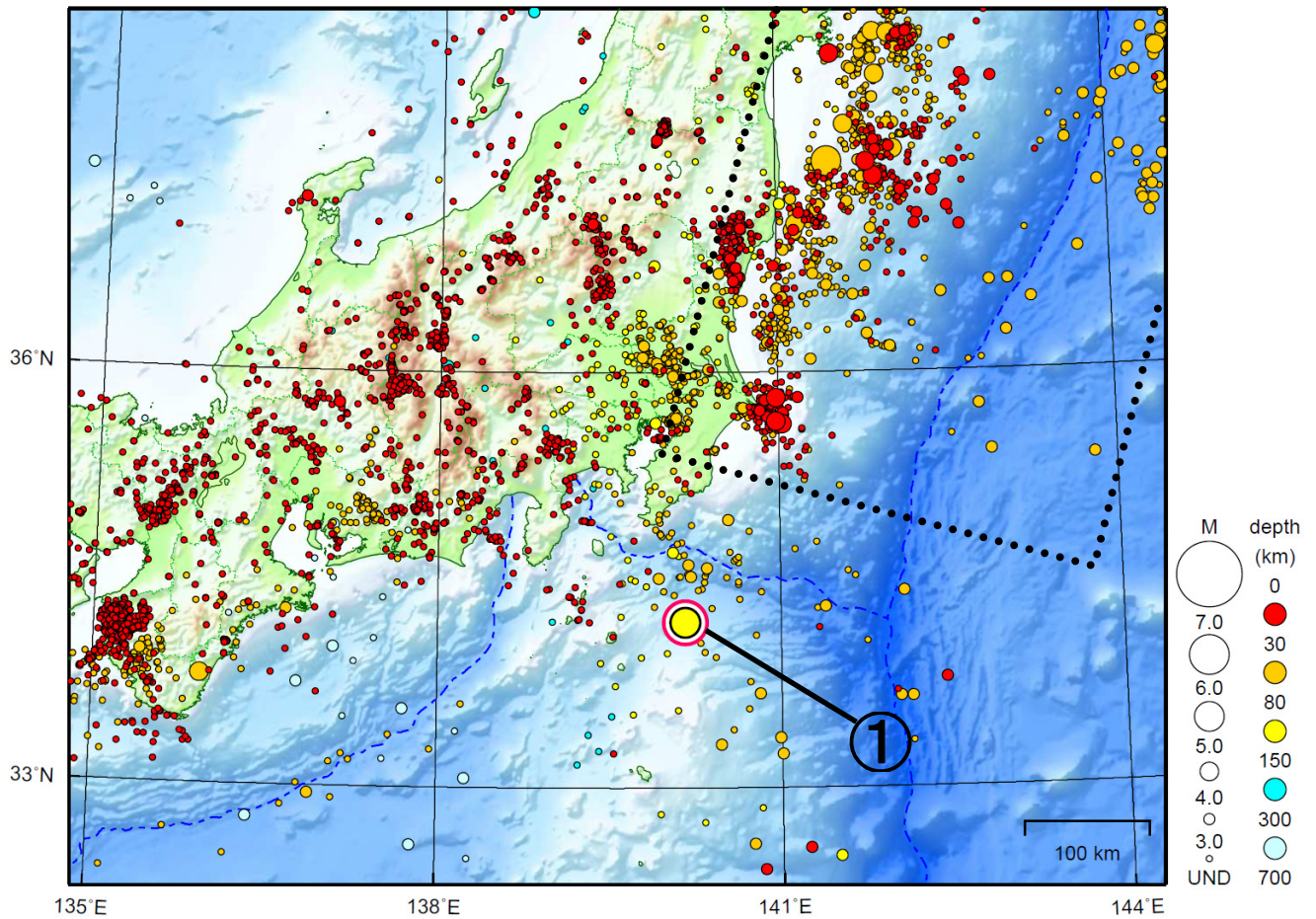


# 関東・中部地方

2014/02/01 00:00 ~ 2014/02/28 24:00

N=4765



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

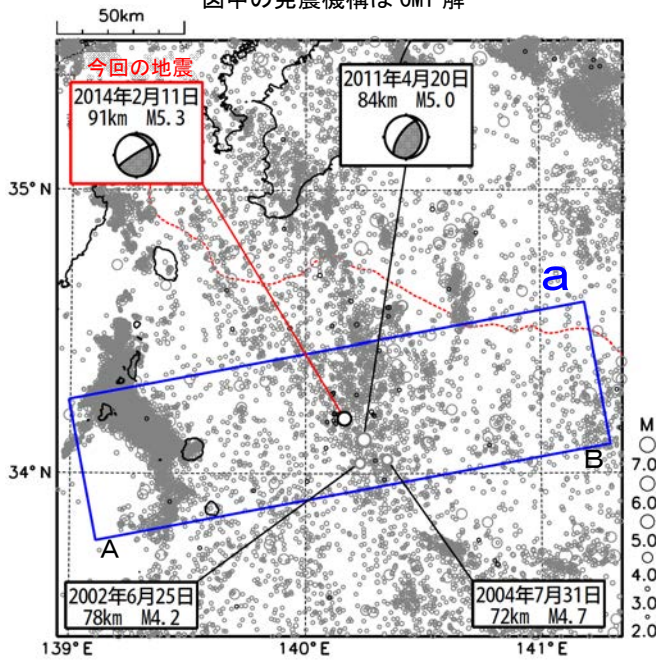
- ① 2月11日に房総半島南方沖で M5.3 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

# 2月11日 房総半島南方沖の地震

震央分布図\*

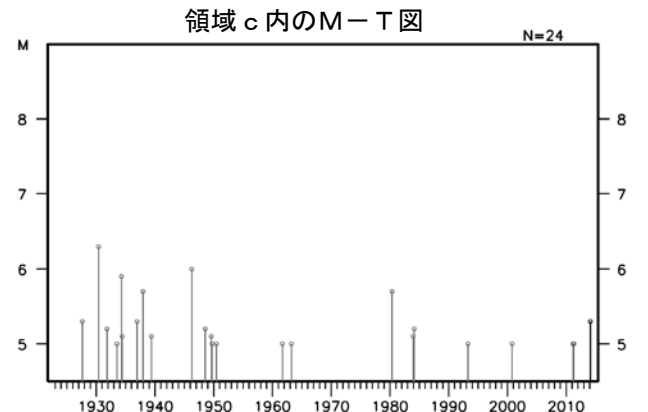
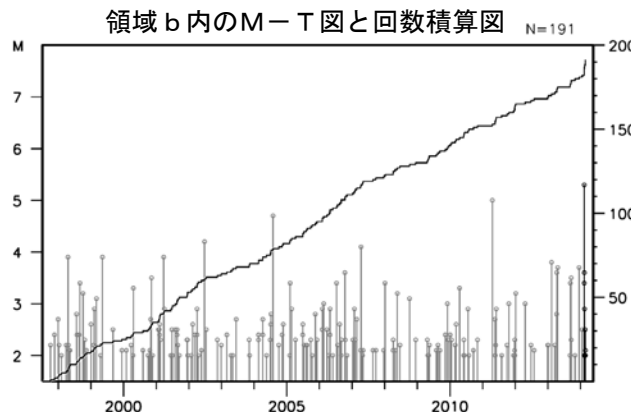
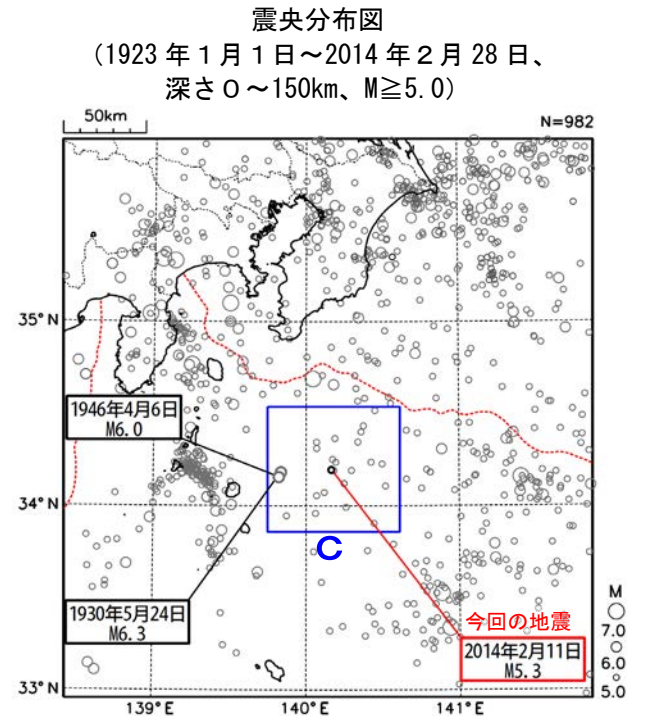
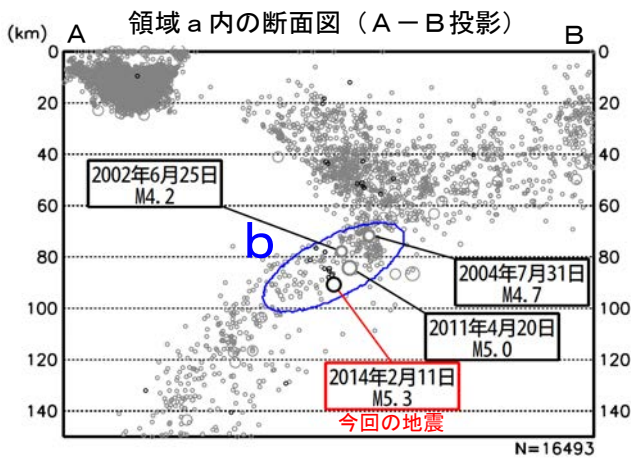
(1997年10月1日～2014年2月28日、  
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$ )  
2014年2月の地震を濃く表示  
図中の発震機構はCMT解



2014年2月11日04時14分に房総半島南方沖の深さ91kmで $M 5.3$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M 4.0$ を超える地震が時々発生している。

1923年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。そのうち、最大規模の地震は1930年5月24日に発生した $M 6.3$ の地震(最大震度5)である。



\* 2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。